バンドパスフィルタ・140–220 MHz

筐体の平面寸法 20 × 9 mm と対応リフロー温度 190 °C を考慮してください。代表応答表では記載の測定周波数ごとの特性を確認できます。

RF 特性

項目	値
通過帯域	140–220 MHz
通過帯域内挿入損失 [1]	≤ 3.0 dB
通過帯域内リップル [1]	≤ 1.0 dB
帯域外減衰量 · DC–108 MHz	≥ 40 dB
帯域外減衰量 · 260–1000 MHz	≥ 40 dB
VSWR [1]	≤ 1.6

[1] 140–220 MHz

設計定格 設計保証

項目	値
許容電力	2 W
動作温度	−40…+70 °C
保存温度	−55…+85 °C

代表実測応答

周波数	S11 VSWR	S22 VSWR	S12 損失（dB）	S12 遅延（ns）
108 MHz	57.35	54.1	-40.65	9.17
119 MHz	28.92	26.49	-30.66	25.64
130 MHz	8.39	7.93	-11.65	38.73
141 MHz	1.45	1.35	-2.09	30.27
151 MHz	1.35	1.28	-1.25	19.12
162 MHz	1.29	1.31	-1.13	15.5
173 MHz	1.27	1.2	-1.2	14.13
184 MHz	1.28	1.11	-1.29	13.81
195 MHz	1.22	1.1	-1.32	14.36
206 MHz	1.23	1.21	-1.37	15.76
217 MHz	1.26	1.26	-1.58	19.02

代表実測応答

周波数	S11 VSWR	S22 VSWR	S12 損失（dB）	S12 遅延（ns）
227 MHz	1.41	1.43	-2.52	27.04
238 MHz	4.74	4.95	-11.22	39.74
249 MHz	15.21	15.41	-26.44	33.55
260 MHz	27.46	27.24	-45.59	11.87

機械仕様

項目	値
RF 端子	表面実装
RF インピーダンス	50 Ω
筐体寸法	20 × 9 × 5 mm (寸法公差 ±0.2 mm)

実装と取扱い

製品表面を清掃する際は、フィルタを洗浄液に浸さないでください。 190 °Cのリフローはんだ付けに対応します。

文書に関する注意

仕様は製品の更新に伴い改訂される場合があります。設計を確定する前に、現行の文書改訂版と製品固有の要件を LCRF に確認してください。供給構成は承認済みの見積書および注文書類で定義されます。